

開催日時	令和 7 年 2 月 25 日 (火)	会 場	Web 会議		
出席者	担当副会長：小松正道 (欠)				
	担 当 理 事：田中正幸				
	委 員 長：小泉 厚				
	副 委 員 長：仙波 弦 (欠)				
	委 員	雨森隆子	小河泰隆	森本和樹 (欠)	戸井田顕
	中原尚代	杉本勝郎 (欠)	長川勉 (欠)		
事 務 局	小林恵美				

1. 挨拶 小泉委員長

2. 議題

(1) 会報最新号 (1月号) 講評

- ・表紙・裏表紙の写真は、波の軌跡から動きがあって新年にふさわしく非常によかった。横浜の秋冬の青さが出ていて非常によかった。
- ・正副会長の座談会は、本会の全体の目標や正副会長の思いが伝わる内容となっておりよかった。4人の写真も記事と密接に繋がっておりよかった。
- ・わが恩師を語るは、恩師に近い人しか感じられない日常を知れる良い機会。新たな発見もあり、興味をもって読めた。できうる限り続けていきたい。
- ・建築探訪は建物のことだけではなく、ソフトの部分も取り上げられておりよかった。コンパクトに報告されており、写真もよく安心感のある記事であった。
- ・編集者のつぶやきは、山梨清青芸術村に一度行ってみたいとなった。建築探訪のような読み応えがあり非常によかった。
- ・再発見がつまっていると、会報誌のレベルがあがる。

(2) 瓦版 3月号、4月号の検討

ある情報をどんどん掲載していく。

(3) 瓦版「小話・時候の挨拶等の頭書」担当ローテーションについて

3月：中原委員 (湘南) → 4月：長川委員 (中・県西)

→ 5月：小河委員 (横浜) → 6月：雨森委員 (横浜)

(4) 会報「KANAGAWA」5月号・7月号誌面検討

1) 5月号 (4月4日 (金) 締切)

表紙	(川崎支部)	森本委員
1～2頁	特集記事：『わが恩師を語る』	永利氏 (鎌倉支部)
3～4頁	建築探訪 (横浜支部)	雨森委員・小河委員
5～6頁	特集：委員投稿 神奈川の残しておきたい建築 (横須賀ブロック) (横浜支部)	戸井田委員 雨森委員・小河委員
7頁	委員会活動報告 (事業承継)	業務支援委員会
8頁	委員会活動報告 (グレーゾーン)	木造特別委員会
9頁	委員会活動報告 (各委員会 SNS 活用)	指導委員会・青年部会運営委員会 景観・まちづくり特別委員会
10頁	賛助会だより 担当顔写真つき 担当+会社 PR	
11～13頁	支部のページ (川崎支部) (湘南三浦支部) (秦野支部)	森本委員 戸井田委員 長川委員
14頁	事務局だより (事務局)	
14頁	編集者のつぶやき (横須賀ブロック)	戸井田委員
裏表紙	(川崎支部)	森本委員

2) 7月号 (6月6日 (金) 締切)

表紙	(横須賀ブロック)	戸井田委員
1～2頁	特集記事：『わが恩師を語る』	梅澤氏 (鎌倉支部)

3～4頁	建築探訪	(中ブロック)	長川委員
5～6頁	特集：委員投稿	神奈川の残しておきたい建築 (相模原支部) (川崎支部)	杉本委員 森本委員
7～8頁	委員会活動報告	(「住・緑・家」コンペ当選者より 又は 「住・緑・家」運営特別委員会)	
9頁	賛助会だより	担当顔写真つき	担当+会社 PR
10頁	(賛助会 紹介)		
11～13頁	支部のページ	(県西支部) (厚木支部) (茅ヶ崎・寒川支部)	長川委員 仙波副委員長 中原委員
14頁	事務局だより	(事務局)	
14頁 裏表紙	編集者のつぶやき	(県央ブロック) (横須賀ブロック)	仙波副委員長 戸井田委員

(5) (理事会より依頼) シンプルでわかりやすい組織への検討
会報誌編集特別委員会 規程を基に検討された。
規程に記載の業務内容について、達成できたことが確認された。
また、改善点等は特になかったことが確認された。

(6) 来年度委員について
来年度の委員継続について、各委員に確認された。
継続されない場合は来年度委員をブロックより推薦いただく必要があることが説明され、継続されない場合は、事務局に連絡することとなった。
現委員は、6月委員会(7月号発刊・9月号段取り)までご担当いただくこととなった。

(7) 来年度委員会開催日について
今年度と同じ、偶数月第3火曜日開催となった。
令和7年度 委員会開催日
令和7年4月15日(火)、6月17日(火)、8月19日(火)、10月21日(火)、12月16日(火)
令和8年2月17日(火)

3. 挨拶 田中理事

次回委員会開催日 令和7年4月15日(火) 15:30～web会議

以上